

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18	<input checked="" type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	工場を持っていない			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	ZEHビルダーに登録し全棟省エネ計算をし顧客に公開している。												12.6					
20	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電システムの普及促進をしている。							7.2						13				
21	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電システムの普及促進をしている。												12.2	13	14	15		
22	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	査定権と発注権を分離し公正な受発注業務を促進。																16	16.5
23	<input checked="" type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に記載																	16
24	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産権の保護の為特許を取得								8.2 8.3	9								
25	<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	操作ログ管理・ネットワーク専属管理者の配置																	16
26	<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社扱い商品の素材確認および産廃のマニフェスト管理																	16
27	<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	自社・協力会社共有の倫理就業規則の策定					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	<input type="checkbox"/>	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	社内業務フロー徹底、接客マナーの定期講習の実施			3.9										12.4				
29	<input type="checkbox"/>	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	品質基準策定及び現場検査の徹底									9								
30	<input type="checkbox"/>	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	省エネルギー、ライフサイクルコスト低減に寄与する工法開発						6						12	13	14	15		
31	<input type="checkbox"/>	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	少子高齢化社会における問題解決策として健康寿命を延ばすための工法研究	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
32	□	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域社会の雇用創出・経済循環を促すための事業計画の策定				4						9		11	12			14	15			17	
33	□	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	森林育成ボランティアの県下3地域での年一回の実施				4									11				14	15			17
34	□	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	県産材活用商品の開発										8	9		11	12	13						
35	□	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	ミッション・ビジョン・バリューの策定・社内掲示										8	9										17
36	□	【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンス研修の定期実施・啓蒙																					16
37	□	【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	環境配慮に対しての社員教育、社外啓蒙するための技術部門の設置																					16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	年2回、全社及び協力業者を集めての全体総会を実施し全体方針の共有化を図る																				16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	業務の属人化を防ぎ、見える化するためのIT化を促進																					16
40	□	【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	持続性ある資源活用の一環として森林育成ボランティアの実施																					16
41	□	【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	災害発生時における業務連絡・アクションフローの策定											9		11			13 13.1				16	
42	□	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	社内業務各分野における組織化仕組化を促進する										8	9										17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
家と健康を科学する	住環境が健康に及ぼす影響を研究し、住むことにより健康促進する住宅を追求する			3						9.4		11.c	12.8					

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）